

佳作

## たきめぐる

東京都 東京創価小学校二年 大森忍

この夏、家ぞく三人で秋田、青森にりよ  
行に行きました。ひさしぶりにひこうきの  
たびです。ひこうきがとび立つと町がだん  
だん小さくなっていきます。空高くのぼっ  
ていくと耳がキーンとなります。空のけし  
きは、すぐきれいでした。雲がわたあめ  
みたいに、おいしそうにうかんでいました。

秋田空こうにつくと、レンタカーで高そ  
くどうろを走りました。じゅうたいがなく  
て東京とぜんぜんちがいました。おかつた  
先は、十和田このおいらせけいりゅうにあ  
る、しぜんいっぱいのホテルです。ホテル  
のまどをあけると、小鳥の鳴き声が聞こえ  
ました。森の空気はとってもすずしくてク  
ーラーはいりません。とかいとは大ちがい  
です。

そのつぎに、わたしの大好きなおんせん  
に行きました。おんせんは少しはなれた森  
の中にある、そこでろ天ぶろに入りました。  
いおうのにおいがしておはだがつるつるに  
なりました。耳をすますと水の音が聞こえ  
たので、びっくりしてあたりを見まわすと、  
すぐよこに大きな大きな水がありました。  
すごいなあと思いました。ずつとながめて  
いました。

つぎの日の朝はしぜんさんさくです。お  
父さんのお友だちの家ぞくにあんないして  
もらい、たきめぐりをしました。はじめて  
の体けんです。すぐくさむくて長そでをき  
て歩きました。まえの日にたくさん雨がふ  
ったので、どのたきものすごくいきおい  
があり、とくにあしゆらのたきは、水がぶ  
つかりあってまっ白で、少しこわかったで

す。森の中を歩きながら、たきからあふれ  
た水をさわりました。こおり水よりつめた  
くて、ゆび先がピンとなりました。お母さ  
んは、しんこきゅうしながら

「マイナスイオンがいっぱいで、空気がお  
いしいね。もってかえりたいね。」  
とよろこんでいました。

さいごによったのはちょうし大たきです。  
とてもふしぎな色をしていました。下のほ  
うは、わたあめみたいにまっ白なのに、上  
のほうはすきとおるような水色でした。そ  
ばによると、水しぶきでひんやりした風が  
顔にあたり、とても気もちよかったです。  
ゴオーツというはげしいいきおいにかんど  
うしました。

こんかいのたきめぐりでしぜんを大せつ  
にすることが大じだなど思いました。ゴミ  
ひろいやおそうじなど、わたしにもできる  
エコについてかんがえようと思いました。